

むささび

第57号

令和8年2月10日発行

JForest 北信州森林組合

〒383-0061 中野市大字壁田938-1

TEL:0269-38-0371 FAX:0269-23-5350

URL <https://www.jforest-kitashinshu.or.jp/>

E-mail musasabi@jforest-kitashinshu.or.jp



穏やかな天候の年明けでしたが、雪が少なすぎるのも考えものです



組合ホームページあります。ぜひご覧ください
<https://www.jforest-kitashinshu.or.jp/>
スマートフォン対応

主な内容

- 年頭のごあいさつ…………… 2
- みやぎ2025
森林・林業・環境機械展示実演会レポート… 3
- 地域の高校生の林業体験・研修…………… 4
- 庭木選び、どうします？（ご参考まで）… 5
- 「マイナビ」でも採用を募集中…………… 5
- クマ対策グッズ紹介…………… 5
- 大阪・関西万博視察研修…………… 6
- 北信木材センター開設六十七周年記念市… 6
- 人事異動…………… 6
- 役員改選について…………… 7
- 教えて、林業用語…………… 7
- 総代・参与委員についてお知らせ…………… 8



年頭のごあいさつ

北信州森林組合
代表理事組合長 山崎 明



昭和100年の区切りとなる年が終わり、午年（うまどし）の新しい一年を迎えました。午年は飛躍の年とも言われているそうです。組合にとっても組合員のみなさまにとっても飛躍の年となりますよう祈念いたします。

さて、昨今の国際情勢は、長らく積み上げてきた国際秩序が平然と破られる、そんな社会となってきました。資源は困り込まれ、分断は一層進む、その先が懸念されます。昨年は令和の米騒動と言われた年でもありました。米が買い占められ市場に出回らない、結果米価が上がる。その前は木材が不足するウッドショックが続きました。いずれも地方が産み出す主力商品。木材価格が最も高かったのは昭和55年、令和5年の木材価格は高騰したと言われますが昭和55年当時の四分の一程度に過ぎません。米価は昭和55年以降ほぼ横ばい。当時ラーメン一杯三一〇円、コーヒー二五〇円、大卒初任給一一五、〇〇〇円でした。物価も人件費も現在倍近く上がっているのに地方の主力商品価格は変わらないか、むしろ下がっているのです。木材資源を海外からいつでも買えると言い切れない時代となりました。森林組合としては、地方の主力商品である木材が一層有利に販売できるよう取組んでいます。昨年、中野市に新たな土場を購入し、ここを活用した木材の有利販売に向けて民間企業と連携しながら取組んでまいります。組合員さんの世代交代も進んでいます。「山を持つていることは知っているがどこか分らない」そんな方が増えています。森林も農地も、その公益的機能は多面に及びます。であるからこそ、これらを持続的に管理していける仕組みを創っていきたくと考えています。今年山ノ内町の佐野地区をモデルに、当組合が今日までに培ってきた技術のもと、ビジョンを描きながら、持続的な活用方策等について国等の公募事業にチャレンジしてまいります。スギ花粉症対策も課題です。山行苗木は林業種苗法で気候に合った苗木を利用するよう流通の制限がかけられています。しかし現在、長野県北部に合った少花粉スギ苗木が県内では生産されていません。こうしたことから今後のスギ花粉症対策、主伐・再造林政策を見据え、少花粉スギ苗木の生産を自ら取組んでまいります。市町村からのご支援をいただきながら、ライフラインにかかる支障木の整備やクマなどの出没を抑制する緩衝帯整備にも引き続き取組んでまいります。

丙午（ひのえうま）は、激動の年とも言われます。地方の時代と言われ始めてからすでに半世紀が経過しています。人口は減少し、箱物は残ったが、地方は変わったのでしょうか。地方のことは地方が主体的に取組まなければ、何も変わらない。今年、そんな想いの下で、いくつかの取組にチャレンジしてまいります。組合員のみなさまの一層のご理解とご協力をお願いします。

本年もよろしく願っています。

組合発展のため頑張っています

代表理事組合長	山崎 明
副組合長理事	小林 俊幸
総務委員長	瀧澤 俊實
業務委員長	丸山 隆久
総務副委員長	小嶋 秀治
業務副委員長	関 保典
総務委員	丸山 扶美
業務委員	森 勝
業務委員	齊藤 賢市
業務委員	山口 剛
業務委員	大井 晴雄
業務委員	森 和樹
代表理事	高坂 亀美雄
監事	内田 茂実
監事	河野 達浩
職員	一同



みやぎ2025

森林・林業・環境機械展示実演会レポート



令和7年10月5日(日)～6日(月)高水林業協議会林業グループ部研修会に参加しました。今回は第48回全国育樹祭が宮城県で行われ、その記念行事として開催された森林・林業・環境機械展示実演会をみなさまにご紹介いたします。



会場は宮城県仙台市塩釜港。

一步会場に入ると...

広大な土地に
たくさんの方の企業ブース



そして様々な新型機械が展示



迫力満点な実演
操縦体験もできた

実際に機械をみて触れて
性能や価格も確認できる



ハンディ3Dスキャナー



す.す.す...

今回研修に参加した職員に気になる機械を聞いてみました。「今回は主に測量・計測に関する機器やソフトウェア、さらに今話題のスターリンク(衛星インターネットサービス)を目的に会場を回ったのですが...。各企業の見学やお話をさせていただき見つけたのが、色などハッキリ見える精度でスキャンやバーチャル空間を作ることができる

ハンディ3Dスキャナーです。材積の計測はもちろん、スマート境界調査で山を歩くことが困難な方に山の様子をご確認していただけるなど幅広く活用できそうですね。」とのこと。なるほど。しかも天候に左右されず、いつでも森林バーチャル空間で土地の確認ができれば、作業もスムーズにはかどりそうですね。

加えてみなさまに、森林をもっと気軽に、もっと身近に感じていただけたら嬉しい限りですよ。

「あと...。電波の入りにくい山奥での仕事は不安です。現場管理の効率が悪いです。ですが、スターリンクで通信環境を整えることにより、インターネットを使用し、ドローンの活用など幅広く作業ができれば、今後大きな強みになるはず。それに職員の安全を守るうえで最も欠かせない要素と想うんですね...。」



まさに安心・安全な環境づくりが良い仕事を生むということですね。気持ちが変わります。

今回の視察では、これまで知らなかった新たな発見がたくさんあり、好奇心を刺激され、とても充実した時間を過ごすことができました。

次回、第49回全国植樹祭、また森林・林業・環境機械展示実演会は令和8年11月7日(土)和歌山県白浜町で行われる予定です。ご興味のある方はぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。(あお)

地域の高校生の林業体験・研修

中野立志館高

令和7年10月1日と29日の2日間にわたり、中野立志館高校総合学科2年生の生徒を対象にしたインターンシップ研修を実施しました。

10月1日は中野立志館

高校敷地内にてドローンの実演講習を行いました。生徒たちにドローンがどのように森林・林業に活用されているか説明をしたうえで、実際にドローンを操縦してもらいました。簡単な操作ではあったものの、淀みなくスムーズに操作できていました。

29日は本所2階会議室にてドローンや地上レーザ（LiDAR）を用いて得られたデータの解析についての講義を行いました。その後、1階にてオープンソースのGISソフトであるQGISやLiDARで得られた

点群データを解析するソフトであるマップリイの実演を行いました。

(NW)



飯山高校

令和7年10月22日に飯山高等学校の1年生を対象としたキャリア教育を実施しました。

今回の研修の参加者は森林・林業に関心を持った生徒が多く積極的な姿勢が見られました。

研修は実際の作業現場で行われ、生徒たちに普段から現場で使われている道具や重機を紹介しました。重機の中から見る景色を興味深そうに眺めながら質問をする姿なども見られ、より深く森林・林業の世界を知ってもらうことが出来たようです。

また現場見学の後には生徒と若手の職員の間で意見交換会が行われました。普段の業務についての質問から学生時代の部活動のことなど様々な質問が生徒から出ました。生徒だけでなく若手の職員にとってもよい刺激になったように思います。

(ハ)



下高井農林高

令和7年度も下高井農林高校の1年生と3年生のインターンシップを行いました。

11月25日、1年生には、林業における

ドローンの活用事例を説明し、実技として生徒自身でドローンを操作し、離着陸から空撮までを体験してもらいました。講師顔負けの操縦技術をもつ生徒もいて大きな将来性を感じました。

3年生は、高性能林業機械の実習体験（9月1日）やチェンソーアートの作成（9月19日）などで林業と関わってもらいました。林業機械実習では林産現場で作業体験、チェンソーアートではチェンソーの扱い方を学んでもらいました。就職先の選択肢のひとつに林業を加えてもらえると嬉しいですね。

(TK)



庭木選び、どうします？（ご参考まで）

まだまだ寒い日が続きますが、立春を過ぎ「春に庭に植える木、何にしようかな」とお考えの組合員さんもいらっしゃるかと思います。森林組合は園芸のプロではないので、個々の樹種の適否についてはその道のプロや雑誌・ネットにお任せするとして、特殊伐採を請け負う・山を造林する立場から少しでもお役に立つ情報をご提供できれば、などと考えています。

・**大きくなる木はおススメしません** 当組合管内の人工林は主にスギカラマツですが、20年ほどで樹高20mになります。そうすると「大雪の時建物に倒れてこないか心配」「電線に当たると不具合が気になり、伸びる都度頭止めを行うと維持費用が高むことから、結局伐ることになります。どうしても針葉樹を植えたい、という場合は「イチイ」がいいかも。秋に赤い実を付けます。寒冷地に適しており、成長がゆっくりで、長野県

「マイナビ」でも採用を募集中

当組合技能職員の採用募集について、学校推薦やハローワークからの申し込みなどがありますが、他に大手就職情報サイト「マイナビ」で、長野県森林組合連合会他県内16組合のグループ募集も行っております。

下のQRコードから当組合のサイトにアクセスできます。

大自然の中で体を動かす仕事をした方、地元就職したい方、林業に興味がある方、みなさまぜひお気軽にご覧ください。



長野県森林組合連合会/他長野県内16森林組合グループ募集リンク

でも生垣などに使われています。

・**庭は用材生産に不向き** 先の「大きくなる木」とも関連しますが「大きくなった木は伐採して高値販売する」という方法は、なかなかうまくいきません。スギ・ヒノキ・カラマツなど、通常手に入る用材は市場価格が安定しており、高値が期待できるのは希少価値のある広葉樹ですが、それもかなりの太さで通直であることが条件です。庭は日当たりが良く、広葉樹は萌芽するんです。日光を求めて枝を張り大節になり、曲がります。

日照・土壌・水分など「適地適木」は必須ですが、先にご紹介した点もご考慮いただくと、より納得の庭木選びになるかもです。ご参考まで。（な）



イチイ

クマ対策グッズ紹介

音と防護のW対策！

山へ入られる方・畑仕事やお散歩でも不安な方、対策グッズ取り扱いしています。

熊鈴



・**森の鈴** ……音が響きやすく環境音（溪流や風の音）に埋もれにくい
山へ入る方にお勧め 小 二、六四〇円

・**カバー付 pico** ……バックや衣類に接触しても音が長く響く
畑仕事やお散歩にお勧め 一、七六〇円

熊スプレー



・**カウンター アソールト** ……カプサイシンが高濃度で強烈な刺激を与える
霧状タイプで噴射距離が長い 一八、一五〇円

・**ペッパーマン** ……成分は低濃度、リキッドタイプで噴射距離が短い
畑仕事やお散歩などのお守りに 五、七二〇円

※1月末時点 組合員価格 全て税込



大阪・関西万博視察研修

令和7年9月30日「未来社会における木材利用の可能性」をテーマに、大阪・関西万博に関連した視察研修を行いました。各地で触れた建築や取り組みから、木材の価値が多様な形で広がっていることを実感しました。

未来都市の視察では、移動やエネルギー管理など生活のあらゆる場面にデジタル技術が組み込まれ、都市全体が高度に連携する仕組みが整いつつありました。未来の暮らしを具体的に思い描ける内容で、都市づくりの方向性を考えるうえで多くの示唆が得られました。



と現代技術が調和した空間が広がっていました。地域材を活かしたリノベーションが建物の寿命を延ばし、文化を守りながら新たな価値を生み出している姿が印象的でした。

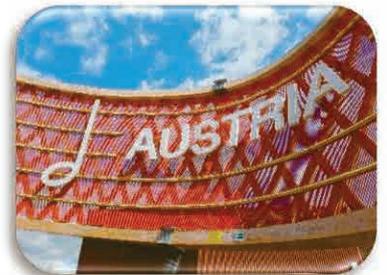


一方、歴史的建造物が立ち並ぶスペイン館では、木材が建物の中に自然に溶け込み、伝統工法

木材利用が社会に深く根付くオーストリアでは、住宅から公共施設まで木造化が広く進み、森林資源の循環管理や制度設計が整備されています。同国館では木材産業を支える仕組みとして学ぶ点が多くありました。

大阪・関西万博の象徴である「大屋根リング」では、国産材と最新技術を組み合わせた巨大構造物が、木材の可能性をさらに押し広げていました。環境負荷を抑えながら新たな建築表現に挑戦する姿勢から、未来社会における木材の役割の大きさを改めて感じました。今回の視察で得た知見を、今後の木材利用の拡大や地域産業の発展に生かしていきたいと考えています。各地での学びから木材の新たな可能性を実感できたため、日々の業務の中でも少しずつ形にしていければと思います。(I)

大阪・関西万博の象徴



北信木材センター開設 六十七周年記念市

令和7年11月13日、長野県森林組合連合会北信木材センター開設六十七周年記念市が開催され、国有林から出材された良質材をはじめ多くの広葉樹も出品されておりました。また、その後の記念式典では当組合が地域林業の発展に貢献した事による感謝状を受領しました。

今後の木材生産においては、間伐材・主伐材ともに有利販売を進め、組合員へより多くの還元ができるよう努めてまいります。



人事異動

12月12日付退職

林産班

辻駿亮

地区ごとの選出人数

理事

区 域	選出人数	備 考		
岳南	6人	中野市	3人 北部1人 南部1人 豊田1人	
		山ノ内町	3人	
岳北	6人	飯山市	各地区の選出基準数を飯山市3人、木島平村2人、野沢温泉村2人とし、監事選出した地区の理事数を1人減とし、総数を6人とする	
		木島平村		2人
		野沢温泉村		1人
合計		12人		

監事

区 域	選出人数	備 考
中野市・山ノ内町 (岳南)	1人	次期改選では山ノ内町から選出する
飯山市・木島平村 野沢温泉村 (岳北)	1人	次期改選では野沢温泉村から選出する
員外監事	1人	税理士、公認会計士、森林組合等法人の知識、技能及び経験を有する者
合計		3人

役員改選について

理事および監事の任期は、定款第39条において「就任後3年以内の最終決算期に関する通常総会の終了の時までとする。」と定められており、次の通常総会終了時までとなっております。

次期役員については、総代のみなさまより推薦委員を選出していただき、役員推薦会議を開催します。同会議において、総代会に附議する役員候補が正式に推薦され、総代会にて選任される予定です。

なお、これらの手続きは総務課が担当いたします。

教えて、林業用語

とある日の森林組合にて。

むささびのバックナンバーを読んでいたRinちゃん。

R「林業は循環する産業というけど、主伐と間伐、除伐って何が違うんだらう？」

教えてShinちゃん！

S「主伐(しゅばつ)とは、成熟した木を伐採して森林を更新するための作業のことで、森の世代交代を目的とし、再造林が前提だよ。

間伐(かんぱつ)は成長を妨げる木を間引くこと。残りの木の健全な成長を促し、森林の密度を調整し、光や栄養を確保するために行うんだ。

除伐(じよばつ)は病気や枯れた木、形の悪い木などを

選んで伐採する作業で、森林の質を高めるための手入れ。

間伐よりも選択的で、規模は小さいことが多いよ。」

R「そうなんだ！皆伐もよく聞くよね。皆伐と主伐は違うのかな？」

S「皆伐(かいぱつ)一定区域内の木をすべて伐採する方法で、これは木材の大量収穫が目的。環境への影響が大きいから、再生計画が重要だね。」

R「主伐は森の世代交代、皆伐は木材の収穫という目的の違いがあるんだね。」

S「いずれにしても、森を健全な形で未来に残していくために計画を立てて進めていくことが大切だね。」

R「そうだね。これからも、しっかりと勉強していこう！ありがとう。」



総代・参与委員について お知らせ

総代・参与委員の任期は次のようになっております。

5月の改選に向けて、各地区での選出の準備をお願いいたします。

現在の総代・参与委員の任期

令和8年5月10日まで

※4月の総代会には現在の総代のみなさまに出席していただきます。

なお、総代会は4月25日頃の開催を予定しておりますので、ご承知おきくださいますようお願いいたします。



総代・参与委員選出数

区域	総代数	参与委員数
第1区 旧中野市の区域	22人	22人
第2区 飯山市の区域	72人	72人
第3区 山ノ内町の区域	38人	38人
第4区 木島平村の区域	27人	27人
第5区 野沢温泉村の区域	19人	19人
第6区 中野市豊田の区域	22人	22人
北信州森林組合の区域全体	200人	200人

これから各地区で総代選出に向けた会合などが必要になるかと思えます。
ご不明な点は、本所総務課および利用事業課にご相談いただきますようお願いいたします。

総代選挙スケジュール

選挙公告 4月17日頃の予定
立候補届締切 4月27日頃の予定

編集後記

今回の組合員報「むさび」は、行事に参加した職員に記事執筆を依頼し、多くの職員が関わって完成しました。語尾や文体など統一感に欠ける点もありますがその分バラエティに富む内容となったことからご容赦下さい。

本所

〒383-0061 中野市大字壁田938番地1
TEL 0269-38-0371(代)
FAX 0269-23-5350

利用事業課

〒389-2255 飯山市大字静間383番地14
TEL 0269-62-8111
FAX 0269-67-0120